

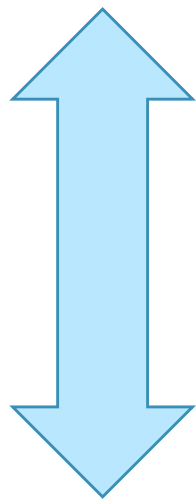
静電対策（ESD）範囲の目安

（国際電気標準化会議／IEC：61350-5-1より）

ほこりの付着、電撃、爆発・火災による生産障害を防止するために、以下の分野ではESD対策機器のご利用をお勧めいたします。

- ・ 半導体、液晶分野（パッケージ、回路、装置、ガラスパネルなど）
- ・ 電子部品分野（絶縁材料、回路など）
- ・ 化学分野（フィルム、繊維など）
- ・ 医療分野（製薬、麻酔ガス、酸素タンクなど）

ほこりが付着しやすい



ほこりが付着しにくい

表面抵抗値	状態
$10^{10} \Omega$	帯電するが減衰する
$10^9 \Omega$	この付近から $10^4 \Omega$ が静電対策に最適
$10^8 \Omega$	
$10^7 \Omega$	
$10^6 \Omega$	
$10^5 \Omega$	ESDの範囲
$10^4 \Omega$	
	帯電しにくい